

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 5 月 1 日

事業所名 ことばの教室ことのは4号館

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	0	1		体格の大きい児童が多く利用する日には、スペースが狭く感じられることもあります。その際は、別の部屋へと誘導しスペースを確保するようにしています。
	2	職員の配置数は適切である	7	0	2		時々、職員の数が少ないと感じることがあったが、4月からは、職員の数も増えるので、改善されています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	0	0		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	0	0	日々の屋礼・終礼だけでなく、日頃からスタッフ間で話し合いをしています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	2	0		今年度初めの実施になるので保護者からいただいた評価はスタッフで共有し把握と改善に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	3	0		今後も毎年ホームページで公開していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	1	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	0	0	月に2~3回実施しています。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9	0	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	0	0	日々の屋礼・終礼だけでなく、日頃からスタッフ間で話し合いをしています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	0	0	利用児のその時の様子や興味に合わせて活動を選択しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	3	1		当事業所は個別訓練を重視しているため、平日、休日によって大きく課題が変わることはありませんが、利用時間が少し変わることがありますので、その日の利用児に合わせて、集団遊びの内容を検討していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	0	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9	0	0	屋礼や終礼・日頃の支援の中でやり取りを行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	0	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	0	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	8	1	0			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	9	0	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	9	0	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	7	2	0		対象児はいませんが、必要な場面では積極的に連携 していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	8	1	0	移行支援の必要な児 童がいれば、関係者 会議に参加し、情報 共有を行っている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	6	2	1		対象児はいませんが、必要な場面では積極的に連携 していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	7	2	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	4		企画は行っていませんが、公園などの施設外活動で 交流することもあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	6	2	1		開所して間もないので、今後参加していく予定です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	9	0	0		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	8	1	0			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	9	0	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	9	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	1	4	4		コロナ禍により実施できていませんが、今後保護者の ニーズを把握し検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	9	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	5	1	3		公式ホームページやSNSで発信しています。
	35	個人情報に十分注意している	9	0	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	9	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	3	4	2		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9	0	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	0	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	0	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9	0	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	1	0	アセスメントシートでアレルギーを把握していますが、基本的小おやつ等の食べ物の提供は行っていません。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	0	0		